

ガンニクロス

Gunny cloths

1. **適用範囲** この規格は、主として食糧、肥料などの包装に用いるガンニクロスについて規定する。
備考 この規格の引用規格を、次に示す。
JIS L 1096 一般織物試験方法
2. **種類** 種類は、単位面積当たりの質量によって区分し、660、650、600、580 及び 510 の 5 種類とする。
3. **品質** 品質は、5.によって試験したとき、**表 1** のとおりとする。

表 1 品質

種類	組織	密度 本/10cm				単位面積当たり の質量 g/m ²		引張強さ N	
		たて糸 (よこ糸)	許容差	よこ糸 (たて糸)	許容差		許容差 %	たて糸 (よこ糸)	よこ糸 (たて糸)
660	平織 又は あや織	71	+4 −2	35	+4 −2	660	±10	690 以上	760 以上
650		61	+3 −2	32	+3 −2	650		590 以上	770 以上
600						600			
580				30		580			660 以上
510		53		27		510		510 以上	590 以上

- 備考1.** たて糸は、原則として2本引きそろえとする。
2. 幅は、注文者の指定によるが、その許容差は、 $\pm \frac{23}{13}$ mm とする。
3. 1反の長さは、原則として 130m とする。
4. 括弧は、ワンマック織機による生地の場合を示す。
4. 材料ガンニクロスに用いるたて糸及びよこ糸は、**表 2** のジュート糸を用いる。

表 2 使用系の織度

種類	単位 tex	
	たて糸 (よこ糸)	よこ糸 (たて糸)
660	340	1050
650		1150
600		1100
580		
510		

備考 括弧は、ワンマック織機による生地の場合を示す。

5. **試験方法** 幅及び長さ、密度、単位面積当たりの質量及び引張強さの試験は、JIS L 1096 による。
6. **検査方法** ガンニクロスは、3.について検査を行う。この場合、検査は、全数検査又は合理的な抜取検査方式によって行う。
7. **表示** ガンニクロスには、次の事項を表示しなければならない。
- (1) 種類
- (2) 幅及び長さ